

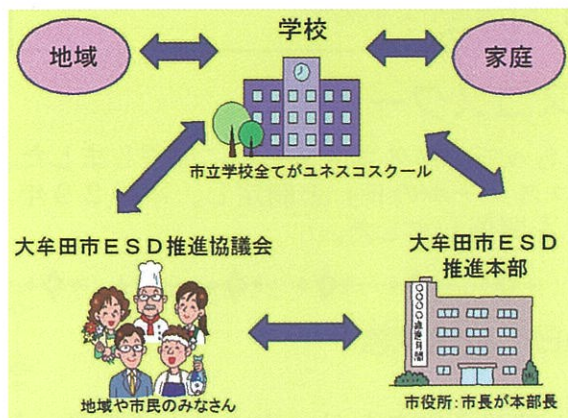
ユネスコスクールのまち おおむた

大牟田市がすすめているESD

大牟田市の全ての市立学校は、ユネスコスクールです！

平成24年1月に全ての市立小・中・特別支援学校がユネスコスクールに加盟しました。

大牟田市では、学校と家庭と地域が協力し、市をあげて「ESD」を進めています。



○ユネスコスクール担当者会

各学校では、校務分掌に「ユネスコスクール担当者」をおき、様々な研修会を開催しています。またESDを教育課程に位置付けています。

○大牟田市ESD推進本部

市役所内に「大牟田市ESD推進本部」を設置し、市をあげてESDを推進しています。市長が本部長、教育長が副本部長、各部の部長が推進委員として、各部がESDの視点で事業を展開しています。

○大牟田市ESD推進協議会

個人や地域団体、民間団体による「大牟田市ESD推進協議会」が設立されています。

ユネスコスクールのまち
おおむた
大牟田市はグローバルな人材育成のためのコンソーシアムを形成し、ESD(持続可能な開発のための教育)を推進します！

大牟田市のESDのキャッチフレーズ

E → いつまでも
S → すばらしいまちへ
D → できることから

E → いつまでもつづく
S → すばらしいまち大牟田のために
D → できることから考え、行動する学び

～各学校ではさまざまなテーマでESDに取り組んでいます～

世界遺産学習



地域学習



環境学習



福祉学習



世界文化遺産や地域、環境や福祉をテーマに、自分とのつながりのある身近な課題について学習していくことで、自分たちの住む地域を大切に感じ、まちづくりの一員として、自分ができるとは何かを考え、行動できる子どもを育みます。



三池港



有明海の干潟観察



海へつながる川の観察



海まつり

海を通したESD～海洋教育～

平成28年10月、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターと大牟田市教育委員会との海洋教育促進拠点としての連携に関する協定締結を行いました。天の原小学校、天領小学校、みなと小学校の3校をモデル校として、世界文化遺産である三池港や有明海を教材として、海洋教育を進めています。